じょうとう

城東通信「JTK」

No 2

令和7年5月28日(水)

城東小学校

校長 笠川智香

学校教育目標 「心豊かで たくましく いきぬく子」

よく考えやりぬく子〈知〉 仲よく協力する子〈徳〉 健康で体力のある子〈体〉

令和7年度大阪府スクールエンパワーメント(SE)推進事業～情報活用能力をはぐくむモデル校

本校では、令和5年度から一人1台端末の活用を通して、個別最適な学びを展開し、急速な変化と予測困難な状況の時代を生きる子どもたちの、学びに向かう力や人間性の育成を目指してきました。その中で、情報活用能力を体系的に育成し、個別最適かつ協働的な学びを確実なものにしていくことができるように校内での授業改善に取り組み、児童の端末操作能力を計画的に育むこと、AIドリルを活用しながら授業実践に取り組んでいます。

研究主題 「情報活用能力の育成」 ー個別最適な学びと協働的な学びの一体的な授業づくりー

内 容

- ①情報活用能力カリキュラムの実践：各学年の発達段階に応じた情報活用能力を系統的に育成する
- ②情報活用能力の育成に適した教材、単元を年度初めに設定し、狙いを明確にして共有する
- ③情報活用スキルルーブリックを活用し、教師と児童のパフォーマンス課題のレベルを認識して向上させる
- ④探究活動（生活、総合等、家庭学習）を推進する。家庭学習での探求ノートを評価し、優れた成果を表彰する
- ⑤AIドリルを活用し個別の課題に応じた知識の習得を進める

学校ホームページに日常的な取組みを配信しています。

【6年生 算数】「線対称、点对称」

課題の設定：自分にあったやり方で知識が定着するまで学習をすすめる

情報の収集：自分にあったやり方、取り組みたい課題をさがす

整理・分析：自分にあったやり方で、学習課題を選んで学習をすすめる

まとめ・表現：正答率などを確認し、定着の程度を自ら判断する

ホームページは こちらから
見ることができます。

パフォーマンス評価「S」：自分にあったやり方で学習を進め、知識が定着した。

パフォーマンス評価「A」：自分にあったやり方で知識の定着をすすめるための学習活動ができる。

・AI型ドリル(学習支援サービス)を活用

・対策プリント(対話しながら、プリントで知識を定着)

お知らせ スクールカウンセラーさんの紹介

月に1、2回のペースですが城東小学校にスクールカウンセラーとして来ています。

最近はたくさんの情報があり助かる時もありますが、かえって心がモヤモヤしてどちらの方向に進めばよいのか混乱する時もあります。そんな時にはカウンセラーと一緒に情報を整理し、我が子の性格や環境にあったことは何か一緒に探して考えることができたらと思います。些細なことでもなるべく早めにご相談ください！お待ちしております。

スクールカウンセラー あずま ちふゆ

地域交流・・・4月23日(水) 園児と1年生が東ヶ丘の公園へ出かけました。大小たくさんの鯉に大歓声。TV 岸和田の取材と放送(終了済)もあり、ワクワクドキドキの子どもたちでした。地域の皆さん、ありがとうございました。城東っ子のみなさん、元気にかしこく大きくなってね。

集団下校・・・4月30日(水) 8方面に分かれて集団下校訓練を行いました。見守り隊の皆さん、毎日ありがとうございます。

縦割り活動 6月11日(水)は、城東こどもまつりが開催されます。

協力して、楽しく活動しましょう。楽しむ力をつけていきましょう。

◎ふわふわ言葉 『きりかえて いこ』